

令和7年度

新名神高速道路の整備促進に関する

# 要 望 書

令和7年6月

新名神高速道路建設促進協議会

# 要 望 書

高速道路は、我が国の産業発展に資するとともに、大規模災害時における広域支援ルートとして国民の命を守る社会資本の要である。

激甚化・頻発化する災害による脅威に対応していくため、平時だけでなく災害時でも安定的に人流・物流を支え、国民の生命・財産を守る強靱な高速道路ネットワークの構築、暫定4車線の6車線化など既存高速道路の機能強化及び持続可能な維持管理が求められている。

中でも新名神高速道路は、新東名高速道路とともに三大都市圏を結ぶ大動脈であり、全線開通により広域的な交通を担うことで社会経済に大きく貢献することが期待されている。

新名神高速道路では、「名港中央・大津間」、「城陽・八幡京田辺間」、「高槻・神戸間」が開通したものの、いまだにミッシングリンクや暫定4車線区間が残っており、高速道路整備によるストック効果を更に波及させるには早期の全線整備が不可欠である。

このことから、次の事項について強く要望する。

## 1 全線開通を早期に図ること

「大津JCT（仮称）～城陽JCT・IC間」において安全に十分配慮したうえで、一日も早い全線の供用開始が図られるよう工期短縮に努めること

「八幡京田辺JCT・IC～高槻JCT・IC間」においても安全に十分配慮したうえで、着実な整備により、令和9年度での開通を確実なものとする

## 2 6車線化事業中区間の早期完成を図ること

事業中の「亀山西JCT～大津JCT（仮称）間」、「大津JCT（仮称）～城陽JCT・IC間」、「八幡京田辺JCT・IC～高槻JCT・IC間」の6車線化について、早期完成を図ること

## 3 6車線化未事業化区間の早期事業化を図ること

「四日市JCT～亀山西JCT間」、「城陽JCT・IC～八幡京田辺JCT・IC間」「高槻JCT・IC～神戸JCT間」の6車線化について、早期事業化を図ること

## 4 国土強靱化の取組の更なる加速化・深化を図ること

新名神高速道路とともにネットワークを形成する高規格道路やICアクセス道路の整備を推進するため、国土強靱化基本法に基づく国土強靱化実施中期計画について現行の対策を大幅に上回る必要な事業・予算規模で策定し、必要な予算・財源を通常道路予算とは別枠で満額確保すること

国土強靱化予算については、今後の資材価格等の高騰等の影響を適切に反映し、必要な予算を満額確保すること

## 5 計画的・長期安定的な道路事業のための予算確保を図ること

国内投資拡大や生産性向上など、我が国の経済成長に貢献する観点から、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも、計画的・長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源を創設するとともに、令和8年度予算では、道路関係予算を拡大した上で、所要額を満額確保すること

令和7年6月

新名神高速道路建設促進協議会  
会長 京都府知事 西脇 隆俊

# 新名神高速道路建設促進協議会

会 長      京 都 府 知 事      西 脇      隆 俊

副 会 長      愛 知 県 知 事      大 村      秀 章

副 会 長      三 重 県 知 事      一 見      勝 之

副 会 長      滋 賀 県 知 事      三 日 月      大 造

副 会 長      大 阪 府 知 事      吉 村      洋 文

副 会 長      兵 庫 県 知 事      齋 藤      元 彦

監 事      名 古 屋 市 長      広 沢      一 郎

監 事      神 戸 市 長      久 元      喜 造

# 新名神高速道路の整備状況

新名神高速道路建設促進協議会

凡例	
黒線	供用済
赤線	4車線事業中
緑線	6車線事業中
黄線	6車線未事業

- 1. 暫定4車線 事業中【開通予定】**
  - ① 大津JCT～城陽JCT・IC L=25.1km 【工程精査中】
  - ② 八幡京田辺JCT・IC～高槻JCT・IC L=10.7km 【令和9年度】
- 2. 6車線化 事業中**
  - ③ 亀山西JCT～大津JCT L=42.5km
  - ④ 大津JCT～城陽JCT・IC L=25.1km
  - ⑤ 八幡京田辺JCT・IC～高槻JCT・IC L=10.7km
- 3. 6車線化 未事業化**
  - ⑥ 四日市JCT～亀山西JCT L=27.3km
  - ⑦ 城陽JCT・IC～八幡京田辺JCT・IC L=3.5km
  - ⑧ 高槻JCT・IC～神戸JCT L=40.6km

